年間授業計画　様式例

砂川　高等学校 令和７年度（２・３学年用） 教科　　国語　　科目　古典探究

教　科：　国語　　科　目：　古典探究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　２・３　学年　　組～　　組

教科担当者：　　（岩崎）

使用教科書：（ 古典探究　古文編・漢文編〔大修館書店〕、解析古典文法〔桐原書店〕、最新国語便覧〔浜島書店〕）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉のもつ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　古典探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，　我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	『徒然草』 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作者のものの見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとする。	・古人の豊かな情操にふれる。 ・個人の価値を尊重し創造性を培う。 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。	○		○	【知識・技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作者のものの見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	『十訓抄』 【知識及び技能】 ・古典などを読むことをとおして、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連するさまざまな古典の作品や文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・古典文学と現代のさまざまな作品とのつながりを理解しようとする。	・古文を読むための基礎的な知識を確認し、古典作品の特質を知る。 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・説話文学に興味をもち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取ろうとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
2学期	『源氏物語』 【知識及び技能】 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとする。	・想像力を養い、豊かな情操を培う。 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。	○		○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	○	○	○	9
	紫式部日記 【知識及び技能】 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・日記に興味をもち、関連するほかの作品との関係をふまえて内容の理解を深める。	・古典に関する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培うとともに、我が国の言語文化を養う。 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している 【主体的に学習に取り組む態度】 ・日記に興味をもち、関連するほかの作品との関係をふまえて内容の理解を深めようとしている。	○	○	○	9
	定期考査						○	○		1
	『曾根崎心中』 【知識及び技能】 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連するさまざまな古典の作品や文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・浄瑠璃に興味をもち、浄瑠璃に関するものの見方や考え方に親しみ、自分のものの見方や考え方を豊かにしようとする。	・古人の豊かな情操にふれる。 ・古典芸能に関する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培うとともに、我が国の言語文化を尊重する態度を養う。 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。	○		○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、関心をもった事柄に関連するさまざまな古典の作品や文章などをもとに、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・浄瑠璃に興味をもち、浄瑠璃に関するものの見方や考え方に親しみ、自分のものの見方や考え方を豊かにしようとしている。	○	○	○	10
	『笈の小文』 【知識及び技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深める。 【学びに向かう力、人間性等】・俳諧に興味をもち、俳諧に関するものの見方や考え方から自然に対する自分の考えを広げたり深める。	・想像力を養い、豊かな情操を培う。 ・生命を尊び、自然を大切にする態度を養う。・古典に関する幅広い知識を身に付け、豊かな情操を培う。 ・我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・俳諧に興味をもち、俳諧に関するものの見方や考え方から自然に対する自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
3学期	『史記』「項羽と劉邦」「鴻門の会」 【知識及び技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・近体詩について興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	・当時の時代背景や地理などの幅広い知識と真理を求める態度を養う。 ・歴史上実在する人物の生き方を通じて、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。 ・中国の歴史書の表現の特徴と我が国に与えた影響を知り、我が国の伝統的な言語文化を尊重する態度を涵養する。 ・古典に関する幅広い知識と教養を身に付け、我が国の言語文化を尊重する態度を培う。	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・近体詩について興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1 合計 76